

「軽量ステンレス構造デザインマニュアル」(発行・発売：社団法人ステンレス構造建築協会、2005)より転載

●丸鋼とターンバックルを使用した筋かいの設計(SUS304A)

(1) 設計用応力

[短期] $N_t = 8.11 \times 10^4 N$

(2) 使用 SUS 材

母材：M24(SUS304A)

・許容耐力 (1.4.4 ターンバックル)

$$N_a = 86.8kN = 8.68 \times 10^4 N$$

(3) 許容耐力の検討 (3.1.4 許容引張応力度)

$$N_t = 8.11 \times 10^4 N \leq 8.68 \times 10^4 N \quad \dots \text{OK}$$

(4) 細長比制限 (3.1.5 細長比制限)

ターンバックルで初期張力を適切に導入することにより，細長比制限を適用しない。